

大きなものに文脈化することのできない、それぞれの「確かな」日常

展覧会「^{きょうせい}共^ま棲の間合い - 『確かさ』と共に生きるには-」開催

東京都渋谷公園通りギャラリーは、2024 年のはじまりを飾る展覧会として「共棲の間合い - 『確かさ』と共に生きるには-」を 2 月 10 日（土）から 5 月 12 日（日）まで開催いたします。

本展覧会では、住む、暮らす、生活する、共に行くことを起点に表現する作家たちの作品や活動を紹介し、身近な家族との関係に迫るパフォーマンス、ある食料品に対する愛着、近隣地域のゴミ拾い、日常の出来事から生まれた詩、現代の住居や生活様式を問い直す試みなど、表現のあり方は作家それぞれにユニークです。それらの表現は、生活と芸術の境界を揺るがし、問いかけるものでもあります。それぞれの独自性と出会うとき、驚きや困惑を覚え、異様に感じ、または笑いや安らぎを感じるかもしれません。しかし、かれらの作品にはそれぞれにとって最も親密で、確かなものが共棲しています。かれらは言葉にしにくい個と個の間柄、大きなものに文脈化することのできない日常の間合いを大切にしているのです。本展ではそのなかに分け入り、かれらの「確かさ」に触れることで、鑑賞者それぞれにとっての「確かさ」とはなにかを反芻する機会となればと思います。それぞれの共棲の間合いへと足を踏み入れてみてください。



折元立身《パフォーマンス：パン人間電車の旅》1992 年
作家蔵 提供：アートママファウンデーション



酒井美穂子《酒井美穂子・本人》2013 年 提供：やまなみ工房

会期中、作家のパフォーマンスやトークイベントなどさまざまなイベントを実施するほか、本展をより深く楽しむための「ウォーミングアップ企画」として、2024 年 1 月 13 日（土）から 1 月 28 日（日）、2 月 3 日（土）にプレイベントを開催いたします。



スウィング 2022 年 撮影：Narita Mai



村上慧《2018 年 8 月 30 日石川県金沢市》2018 年 作家蔵
撮影：TAMURA Can

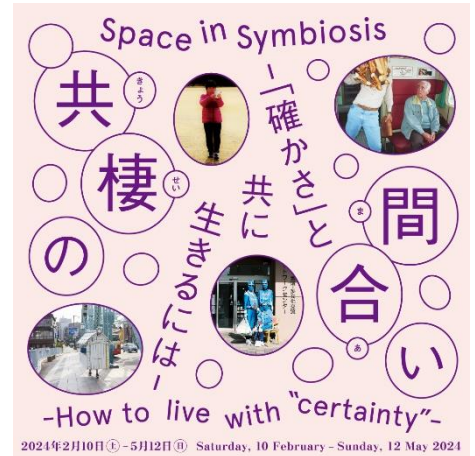


展覧会概要

展覧会名：共棲の間合い - 「確かさ」と共に生きるには-
 会 期：2024年2月10日（土） - 5月12日（日）
 開館時間：11:00 - 19:00
 休 館 日：月曜日（2月12日、4月29日、5月6日は開館）、
 2月13日、4月30日、5月7日
 会 場：東京都渋谷公園通りギャラリー
 展示室1、2、交流スペース
 入 場 料：無 料
 出 展 作 家：折元立身、酒井美穂子、スウィング、村上 慧
 主 催：（公財）東京都歴史文化財団 東京都現代美術館
 東京都渋谷公園通りギャラリー

展覧会ウェブサイト：<https://inclusion-art.jp/s/kyouseinomaai>

* 開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。



1. 展覧会「共棲の間合い」パナー画像（正方形）



出展作家プロフィール



2. 折元立身《パフォーマンス：パン人間電車の旅》
 1992年 作家蔵
 提供：アートママファウンデーション

折元立身 (ORIMOTO Tatsumi) 1946 -

神奈川県川崎市生まれ。現代美術の前線で40年近く活躍する現代美術家。顔にパンを巻き付け街中に繰り出すパフォーマンス「パン人間」や自身の母の介護を作品とする「アート・ママ」など、生活と芸術の境界を揺るがしながら、コミュニケーションのあり方を愛とユーモアを交えて問いかける作風が国際的に高い評価を受けている。近年の主な個展に「折元立身-昔と今-」（尾道市立美術館 [広島]、2018年）など、国内外の美術館での展示歴が多数ある。



3. 酒井美穂子《酒井美穂子・本人》2015年
 提供：やまなみ工房

酒井美穂子 (SAKAI Mihoko) 1979 -

滋賀県生まれ。1996年から「やまなみ工房」に所属している。酒井は28年以上、どこであってもだれと居ようとも、即席麺「サッポロ一番しょうゆ味」を片時も放さない。それを食べるわけでもなく、ただ握り、ビニールの擦れる音を聞き、微かな反射を眺めつづけている。人と物との間に流れる時間や無言のやり取りは、酒井にとってのかけがえのない瞬間を感じさせる。近年の展示に「無意味、のようなもの」（はじまりの美術館 [福島]、2018年）などがある。



4. スウィング 2022年 撮影：Narita Mai

スウィング (Swing) 2006 -

スウィングは2006年より京都にて活動を開始した、障害のある人ない人およそ30名が働く福祉施設。既存の仕事観や芸術観にとらわれない自由な仕事や表現活動を基軸とした事業を行っている。清掃活動「ゴミコロリ」、絵画や詩やコラージュの創作活動「オレたちひょうげん族」のほか、展覧会の実施やフリーペーパーの出版、ラジオ配信など、自主的な発信を伴う活動は多岐にわたる。近年の展示に「Swing×成田舞×片山達貴 展覧会『blue vol.2 - 捨てられないものが物語ること』」（THEATRE E9 KYOTO [京都]、2022年）などがある。



5. 村上慧《2018年8月30日石川県金沢市》
2018年 作家蔵 撮影：TAMURA Can

村上 慧 (MURAKAMI Satoshi) 1988 -

東京都生まれ。2014年より、自作の発泡スチロール製の家を持ち運びながら国内外で移動生活を行うプロジェクト「移住を生活する」を行い、既存の住居や生活様式を問い直してきた現代美術作家。「住むことのパターン」を展開している村上は近年、落ち葉の発酵熱や気化熱の冷房効果を利用するなど、電気を使わない冷暖房空間の開発に取りくんでいる。近年の展示に「村上慧 移住を生活する」（金沢21世紀美術館 [石川]、2020-21年）などがある。

共棲の間合い - 「確かさ」と共に生きるには- ウォーミングアップ企画

2024年2月10日（土）からオープンする「共棲の間合い」展をより深く楽しむためのウォーミングアップ企画として、出展作家3名1組によるプレイベントを行います。それぞれに異なる発表のかたちで、毎日だれもが行う行為や、人知れず起きている働きや作用といった、目には見えにくい循環のあり方をテーマとしています。出展作家それぞれの表現行為、その根源に触れる機会となることを願います。

会 期：2024年1月13日（土） - 1月28日（日）、2月3日（土）

休館日：月曜日

会 場：東京都渋谷公園通りギャラリー

入場料：無料

ウォーミングアップ企画ウェブサイト：https://inclusion-art.jp/kyouseinomaai_warmingup.html

※詳細は近日公開



関連イベント

折元立身による「パン人間」パフォーマンス

折元立身の代表的なパフォーマンス作品である「パン人間」を実施。

日時：2024年2月10日（土） 14:00-15:00

トークイベント「山あり谷あり、それぞれの道のり」（手話通訳付き）

スウィング代表の木ノ戸昌幸氏とやまなみ工房施設長の山下完和氏による対談。

日時：2024年3月2日（土） 14:00-15:30

参加：20名（事前申込・先着順） ※2024年2月12日（月）12:00頃（正午）より申込開始



ギャラリートーク（手話通訳付き）

本展担当学芸員が作品解説を行います。

日時：2024年3月16日（土） 14:00-14:30

筆談鑑賞会（手話通訳付き）

ファシリテーターに小笠原新也氏（耳の聞こえない鑑賞案内人）を招いた筆談による鑑賞会。
聞こえない、聞こえにくい、聞こえるに関係なく、どなたでもご参加ください。

日時：2024年3月30日（土） 14:00-16:00

参加：10名（事前申込・先着順）※2024年2月12日（月）12:00頃（正午）より申込開始

トークイベント「土という場所」（手話通訳付き）

村上慧と土の研究者の藤井一至氏による対談。

日時：2024年4月4日（木） 16:00-17:30

参加：20名（事前申込・先着順）※2024年2月12日（月）12:00頃（正午）より申込開始

スウィングメンバーによる似顔絵ワークショップ

Qの型破り似顔絵「アナタのその顔、メカにします。」

XLの超デフォルメ似顔絵「もしもアナタがプリミティブだったら。。。」

日時：2024年4月6日（土） 14:00-16:00

トークイベント「折元立身の生きるアートとは？」（手話通訳付き）

インディペンデント・キュレーターの深川雅文氏と本展担当学芸員による対談。

日時：2024年5月12日（日） 14:00-15:30

参加：20名（事前申込・先着順）※2024年2月12日（月）12:00頃（正午）より申込開始

東京都渋谷公園通りギャラリーについて

東京都渋谷公園通りギャラリーは、アートを通してダイバーシティの理解促進や包容力のある共生社会の実現に寄与するために、アール・ブリュット等をはじめとするさまざまな作品の展示等により、一人ひとりの多様な創造性や新たな価値観に人々が触れる機会を創出します。

広報用画像について

本リリースに掲載した画像データをご用意しております。ご利用希望の際は、広報担当までお申し込みください。リリース掲載画像以外をご希望の際も、広報担当へご相談ください。

本リリースにかかるお問い合わせ（取材申し込み・広報用画像など）

東京都渋谷公園通りギャラリー 広報担当

（（公財）東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 文化共生課）

Tel : 03-5422-3151 Fax : 03-3464-5241 E-mail : inclusion@mot-art.jp



共棲の間合い - 「確かさ」と共に生きるには-

[取材・画像使用申込書]

東京都渋谷公園通りギャラリー 広報担当 行

E-mail : inclusion@mot-art.jp Fax : 03-3464-5241

取材および広報用画像について

本展覧会の取材を希望される場合は、本紙に必要な事項をご記入の上、EメールまたはFAXにてお申し込みください。また、本展覧会の広報用素材として、5点の画像をご用意しております。希望されます場合は、希望画像をご記入の上お申し込みください。

取材希望

画像使用希望

貴媒体名：

発売・放送予定日：

種別： TV ラジオ 新聞 出版媒体 WEB フリーペーパー その他 ()

貴社名：

ご担当者氏名：

Eメールアドレス：

TEL：

FAX：

ご住所：

取材希望日時：

なお、取材および写真使用に際しましては、以下のことをお願いしております。

- ・ 掲載画像に添えて、当該作品のクレジット（作家名・作品名・制作年・所蔵・コピーライト）を明記してください。
- ・ 掲載画像のトリミング、文字載せはお控えください。
- ・ 記事掲載・放送日が決まりましたら、事前にご連絡ください。併せて、掲載内容もお知らせいただけますと幸いです。
- ・ 掲載・放送後、掲載誌（紙）PDF、DVD、CD、URL 等のご恵贈をお願いいたします。

使用希望画像

本リリース掲載画像のキャプションについている番号に印をお付けください。その他の画像をご希望の際は、その他の欄にご記入ください。作品画像掲載の際は必ずキャプション及びクレジットの表記をお願いいたします。

1. 展覧会「共棲の間合い」バナー画像（正方形）

※横長バナーおよびチラシ画像を希望の方はその他にその旨をご記入ください

2. 折元立身《パフォーマンス：パン人間電車の旅》1992年 作家蔵 提供：アートママファウンデーション

3. 酒井美穂子《酒井美穂子・本人》2015年 提供：やまなみ工房

4. スウィング 2022年 撮影：Narita Mai

5. 村上慧《2018年8月30日石川県金沢市》2018年 作家蔵 撮影：TAMURA Can

その他 ()